



編集者 高橋 英一

法人本部・生活支援センター
〒314-0016
茨城県鹿嶋市国末1539-1
TEL 0299(82)6464
FAX 0299(83)3261

鹿島育成園 (児童寮及び育成寮)
〒311-2401
茨城県潮来市大賀438-4
TEL 0299(66)3439(代)
FAX 0299(66)3431

<http://www.kashima-ikuseien.com/>
mail:kaikusei@eagle.ocn.ne.jp

定価 100円



小春日に

事務長 奥野 玲



秋が深まってきました。今年ももう11月です。利用者さんは快適に過ごせているのかな？安心して暮らせる施設にしなければ・・・と思いはあるけれど、振り返ってみると、この一年何ができたのだろうか・・・職場のことも、専門性を高めるには？やりがいには？働きやすい環境を作るには？いろいろ思っていていてもまとまらなくて、毎日があっという間に過ぎていきます。

利用者さんの一日一日の暮らしをサポートする、その一日の積み重ねは利用者さんの人生へとつながっていて、そのことに思い至れば、なんて重い仕事だろうと身が引き締まります。

安心・安全な暮らしのうえに人生には楽しみもないと。利用者さんそれぞれが自分の楽しみを持つて生きる、当たり前だけど、このことをサポート(正直サポートという言葉も少し使いたくない)していかなくてはと思います。それを実現していくことを、難しくても私たちは楽しみに感じます。

研修報告

ペアレントトレーニング研修

保育士 野中 ひろみ

「ペアレントトレーニング」とは、施設において親代わりとなる職員が子ども達への望ましい関わりを学ぶ研修でした。私は自分の担当児のA君を思い浮かべながら学びました。子どもは良くも悪くも自分に注目してもらいたいという気持ちが強いです。親は悪い行動の方が目につきやすく、悪い行動に注目して声掛けをすると、悪い行動をすると注目してくれるという思いがパターン化され、悪い行動を繰り返す悪循環に陥りやすいとの事でした。このような繰り返しのパターンを防ぐ為には子どもの良い行動に気付き、褒める事で好循環に変えていくようにしなければなりません。自分自身は子どもの良いことに注目しているのかそうでないのかを常に考え、良い行動を発見する事を大切にした支援をしていきたいと思えます。

法人内虐待防止研修

支援員 小泉 惇

今年度から始まった法人内虐待防止研修は、10月で4回の研修が終わりました。

セルフチェック表やストレスチェックを用いて、自分自身の抱えているストレスと業務に携わる姿勢がどのように関係しているかを客観的に捉えてもらう内容の研修を毎回行っています。また、想定できる事例を検討し、参加者同士で話し合うことで、日々の業務の中で自覚出来ない虐待がないか、また利用者の方に対して不快な思いを与えていないか等、虐待への認識を新たにし、深めてもらう研修内容もありました。他には、振り返りが行えるように日々の記録が重要であることの周知を進めること等、支援、援助の姿勢を見つめ直す良い機会になっています。



グループホーム便り

主任 小田 佳代

十月二十七日から三十日まで愛媛県で開催された全国障害者スポーツ大会に出場する永留良子さんの応援に、グループホームで生活している照沼さん、岩崎さん、丸山さんと一緒に出掛けてきました。

くるりん観覧車では松山市内の景色を堪能、道後温泉本館ではのんびり湯船につかり旅の疲れを取り、湯神社では全員でおみくじを引くと、大吉、中吉、小吉、末吉と、良い事ばかりの旅になると思いきやハプニングも色々。参加した皆さんの感想は、『楽しかったよ。でも飛行機に乗る時せつかく買ったお気に入りの刀のキーホルダーを没収されて悔しい。』『美味しい物を沢山食べた。明日からまた仕事頑張る』それぞれが目標を持って、これからも自分らしく生活していけるように応援していきたいと感じた四日間でした。



在職者交流会

副主任 出頭 美智子

神栖市保健・福祉会館で「笑いヨガ」の講習と、お昼にバーベキューを楽しみました。前回は台風で中止、今回も雨のため、バーベキューを調理室で行いました。

「笑いヨガ」は、講師の土屋さんや宮内さんのご指導を受けました。全身を使って「アッハハ」と、腹の底から笑います。これが、なかなか力を使います。運動した時のように疲れます。集中力も高まります。大声で笑っていると、顔と顔を合わせただけで、笑ってしまいます。とても明るい気持ちになり、元気が湧いてきます。仕事や生活で嫌な事があったても、「アッハハ」と笑い飛ばせるようにしたいものです。



個別支援計画から

支援員 川崎 里子

Aさんは自発的に行動するところがほとんどなく、自分からは何をすることもなく過ごしてしまいがちです。音楽は好きなので昨年所属していた日中活動では音楽に合わせて笑顔で身体を揺らす様子が見られていました。しかし、利用者が多い作業の中では何をすればいいのかわからずに座り込んでいることもありました。また、屋内活動が主なため、育成寮の中で比較的若いAさんには運動量が不足気味と思われ、体重の増加傾向が見られました。

そこで、別の作業班の歩行にも参加し午前・午後とも屋外へ出てもらうことにしました。そのように運動量を増やす工夫をしながら作業班を変わる検討をしていたところ、屋外活動を中心とする作業班に移ることになりました。当初は新しい作業になじめるか、体力はついてい

るか等の心配もありましたが、想定したよりも馴染めたようであり安心してました。

体重もすんなり落とすことができ、その後多少の変動はあったものの、現在は一定の体重を維持できているようです。

作業班移行後間もない時期は、ハイペースで列の前方を歩く様子が見られていましたが、最近ではかえってゆっくり列の後方を歩こうとしているように見受けられます。作業班に慣れることで、職員が何度も声掛けをする必要が出てくることもあるようです。とはいえ、それだけ新しい作業班に馴染み、落ち着いて参加できるようになったと考えると、支援者として嬉しく思います。



10/30 TDLにて

多機能型事業所 アイリス 秋の外部販売

支援員 佐雙 歩

この秋、就労移行支援・就労継続B型支援では、神栖フェスタや鹿嶋市女子フェスタで商品の販売を行いました。女子フェスタへの出店は初めての試みです。みんなで一生懸命準備をし、イベントに参加しました。皆さん初めての場所で緊張したようですが、自分たちで作った商品を自信を持ってお客様におすすめしていました。「毎日お仕事頑張ってるね!」と声をかけてくださったお客様も多く、帰り道では「嬉しかった!また販売に行きたいです!」と笑顔で話してくれました。こういった地域のイベントに参加することで、私たちの活動を知ってもらい、応援していただけるということを実感しました。これからも地域とのつながりを大切に活動をしていきたいです。



保護者会の役割

保護者 坂本 敏江

親の会のお手伝いをさせて頂くようになって二十年。親亡き後、兄弟姉妹の方々が保護者を継承、今日では親の会から保護者の会となっています。その間、施設の潮来移転の決定、年金の適正な管理運営等々、皆様のご協力を頂き大きな問題に取り組んで来ました。

近年では障害の人達をとりまく状況も大きく変化、重度化が大きな課題となっており、その不安は大きいものです。

そんな中、私達保護者会は、互いに問題を共有し、さらなる交流を深めて行く事が問われているのでは無いでしょうか。

かつて親たちは、旧施設のビニール室で弁当を広げワイワイガヤガヤ。親も子もみんな生き生きしていました。

月一度の面会日を
実のある会にする為
皆様のご意見、ご提案をお願いしたいと思います。

障害をもつ家族の為に。



入社して半年が過ぎて

管理栄養士 岡崎 修

少しずつ仕事にも慣れ、入社して早くも半年が過ぎました。入社して感じたことは、大学で勉強したことも大切ではあるが、実践的な経験がものをいうという事です。大学では色々な分野を勉強してきましたが、勉強と実践では全く異なり、たくさん経験を積んで、管理栄養士としてのスキルを向上していきたいと思いました。

利用者様の食事風景や摂取状況を観察し、どのような食形態が適切であるのか、嗜好をなるべく考慮しながら、喜ばれる栄養のある食事を提供していきたいと考えます。また、利用者様の栄養状態を把握し、適切な対応を考えていきたいと思えます。



ありがとうございました

大賀区の皆様に育成園昇り口の立木の伐採をしていただきました。



フェリス女学院大学ミュージカル部 calboo さんによるダンスミュージカル。楽しいひと時でした。



育成寮退所



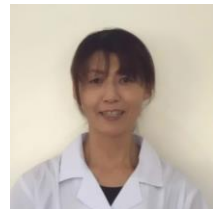
皆川 新一郎さん
陶芸班で活動されていました。介護施設に入所されました。いつもまでもお元気で。

新任職員紹介

軍司 郁子

調理員

美味しい食事を提供出来るよう頑張ります。宜しくお願いします。



お歳暮やお年賀に

すいごう豆富&プリン のセット2,200円(送料込)から。組み合わせはご相談ください。

ご注文は・・・鹿島育成園アイリス まで
TEL 0299-64-2316 (9:00-17:00 月～金)
FAX 0299-64-2348 (24 時間受付)

クリスマスツリー 650円

カレンダー 壁掛けタイプ 950円
卓上タイプ 650円

販売いたします
11/26(日)潮来市福祉大会
12/9(土)ナイトふれあいフェスティバル

寄付・寄贈・招待

- 一灯 様 (茨城県)
- 茨城県退職公務員連盟 様
- 行方・潮来支部 様 (茨城県)
- 荒川 唯夫 様 (茨城県)
- リスカ株式会社 様 (茨城県)
- テレビ朝日福祉文化事業団 様 (東京都)
- 特定非営利活動法人アヴア 様 (東京都)

行事予定

- 11月
 - 8日 法人 虐待内部研修
 - 12日 法人 収穫祭
 - 19日 児 福祉マラソン
- 12月
 - 7日 ・センター 監査
 - 17日 法人 理事会
 - 24日 児 クリスマス会
 - 24日 育児 帰省日
- 1月
 - 7日 法人 新年会・帰寮日

ホームページ
リニューアルしました

編集後記

強い台風が来た。真っ暗で心細いと感じる長い夜も、子ども達のいる部屋に灯りがついていいるとホッとします。小さい子が自分を持って扉に張り付いているのを見ると力が湧いてくる。今日も、子ども達に助けられている。

(松枝)